

## 防災倉庫・防災資機材を設置

「宝くじの助成金」を活用

杉上区では、「宝くじの助成金」を活用して防災倉庫と防災資機材(テントや発電機など)を導入しました。

この事業は、一般財団法人自治総合センターが宝くじ受託事業収入を財源として実施しており、「宝くじの助成金」として全国で地域の社会貢献を行っています。機材の導入により、杉上区の防災体制の強化が期待されます。



杉上区防災倉庫

## もりかわ農園で農業体験

学校と地域の協力で実現

11月13日、護川小学校の学校農園「もりかわ農園」で、大津支援学校高等部の就農を希望する生徒12人が農業体験を行いました。この体験は㈱グリーンロジスティクスが大津支援学校からの要望を受け、護川小学校や地域コーディネーターなどの協力と、町の「元気大津づくり活動事業」を活用し実現したものです。参加した生徒たちは丁寧に作業を行い、将来の就農へのイメージを膨らませていました。



農業体験を終えた生徒と収穫したからいも

## 半導体需要に向けた新たな拠点

一宮運輸㈱ 熊本第二センター竣工式

一般貨物自動車運送事業と倉庫業を中心に事業を行う一宮運輸株式会社(大津町杉水)が10月23日、新たな拠点となる熊本第二センターの竣工式を行いました。このセンターでは、主に半導体原材料についての各種化学品の保管・配送サービスを行う予定です。一宮貢三代取締役会長は「企業理念である“Gloring is Company 輝く企業・煌めく企業”とあるように、事業を通じて社会に貢献し、地域と共に成長していきたい」と今後の抱負を述べました。



竣工を迎えた熊本第二センター全景

## 熱々のおいしいラーメンを

こども食堂一風堂ラーメントラックプロジェクト

11月2日、役場前で「一風堂ラーメントラックプロジェクト」が開催されました。これは株式会社力の源ホールディングスと認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえが地域のこども食堂と連携して行う地域貢献活動で、今回は町内で活動するCOCO-Z、おおづ子どもおにぎり会、陣内食堂の3つのこども食堂による合同開催となりました。当日はあいにくの雨でしたが、およそ300食のラーメンが振る舞われ、参加した子どもたちはみんな笑顔でラーメンを食べていました。



参加した子どもたちからは、一風堂にたくさんの感謝のメッセージが送られました

## 掘って、知って、楽しんで！

第34回からいもフェスティバル開催

第34回からいもフェスティバルが11月10日、本田技研工業㈱熊本製作所内総合グラウンドで開催されました。このイベントは町特産のカライモをPRするもので、毎年恒例の「からいも掘り大会」では受付開始前から長い行列ができ、多くの人が家族や友達と一緒に楽しみながら、大きく育ったからいもを掘りあげていました。イベント会場では、からいも料理の販売や地元の農産物が並ぶ地産地消コーナー、ステージイベントなどが催され、たくさんの人で賑わいました。



開始早々、からいも畑は多くの人で賑わう



力を合わせて大きなからいもを掘り起こす



イベントコーナーにはたくさんの行列



ステージイベントではからいもくん体操も

## ボランティアできれいな町に

建設業組合による社会貢献活動

10月8日、町の建設業組合が主体となり、電気・機械設備組合、造園業協同組合の約100人が参加して社会貢献活動が実施されました。役場前で行われた出発式では、代表の宇都宮誠二組合長から「住民の皆さんの生活と安全を確保し、安心して暮らせる町にしたい」と挨拶の後、6班に分かれて小学校関係の雑木除去、道路に張り出して通行に支障がある枝の伐採、泥が詰まった側溝の浚渫など、手際よく作業を実施されました。



道路に張り出している木の伐採を行う組合員

㈱九電工グループによるボランティア活動

株式会社九電工大津営業所による樹木剪定作業が10月25日に大津中学校で行われました。この活動は、株式会社九電工グループが毎年10月「さわやかコミュニティ旬間」として実施しているもので、今年で56回目を迎えます。グループの特色を生かした設備点検や高所の清掃など、各事業所で地域の皆さんのニーズに応じた活動を展開しています。剪定作業により校内がきれいになり、生徒からは喜びの声が上がりました。



高所作業車を生かした剪定作業